



第219号(学校だより290号)
平成22年7月20日
島根県立松江北高等学校

<校長室より>

ニイニゼミが鳴きだし、オニヤンマが堀割に縄張りをつくると、インディゴブルーの空に白く光り輝く積乱雲が天をつくようになります。私が虫取りに明け暮れたそんな夏休みを過ごしたのは、もうずいぶん昔のことになりました。学校は、夏に入り一区切りつく時期を迎えました。

この1学期、教師も生徒も真剣に学習活動等に取り組む一方で、さまざまな行事をこなしました。部活動において、体育部は県総体男女総合優勝3連覇を成し遂げ、文化部は県民会館での定期演奏会を今年も成功させました。

今年度の始まりにあたって、私はあいさつについて生徒に話をしました。あいさつは、相手の存在を認めることと同時に自分を認めてもらう大切な手段であるという内容でした。道ばたの雑草に、森の樹に「こんにちは」というだけで、その雑草や樹木は自分にとって特別な存在となり、自分の心を弾ませてくれます。旅先で知らない方から、あいさつや声をかけてもらうことが、どんなにうれしいことか外国を含めて私は何度も体験しました。知らないものどうしが、メールで簡単にコミュニケーションができるようになった今の時代、相手が顔面に向かう運動神経や自律神経で細やかに筋肉を動かし、微笑みを返してくれるこのアナログ的な光景は、自分が決断した行為が心地よい気持ちを脳神経に広げることが体感させてくれます。

今年度に入って、あいさつは本校校舎内で確実に広がりました。このことが、学校周辺で広がり、生徒たちが投げかけるあいさつでもっと明るい素敵な町になればいいなと思っています。素敵な町に毎日通うことができれば、生徒たち自身にとっても楽しい通学路となるはずです。街中で、本校生徒があいさつをしたならば、笑顔であいさつを返していただければ、校長として幸せに思います。

サッカーワールドカップ南アフリカ大会で活躍した日本チームのひとり本田圭祐選手は、帰国して母校の高校を訪ねたときに後輩にこう言っています。「大きな夢を持ってください。その夢に向かってあきらめないで努力することが大切です。」と、これは本校のキーワード「夢湧く」の意味と同じでとてもうれしく思いました。本校生徒も、自分の夢に向かって、走り続けています。努力とは口で言うほど簡単なことではないと承知しています。ひとりひとは、不安や焦りの中、毎日の忙しいスケジュールをこなしています。それでも生徒たちは、皆が輝きを放って見えます。これは、青春から遠ざかった私の青春への羨望であると同時に、生徒たちの一生懸命さに胸が打たれるからだと思います。

夏休みといっても、補習もあればさまざまな大会・行事が行われます。3年生にとっては、大学受験勉強に正念場を迎えます。インターハイや全国総文祭へ出場する各部、甲子園を目指す野球部、全日本コンクールを目指す合唱部・吹奏楽部等も同じです。また、自分の学力向上や自分の将来を見つめるキャリア教育に参加する機会も設定されています。生徒にとってこの夏のすべての経験が明日への自分の糧になると思います。それぞれが、いい夏になることを願っています。

～定期演奏会を終えて～

合唱部 部長 別府祐希

今年度の定期演奏会も素晴らしいものになったことを部員一同本当に嬉しく思っています。合唱部は、1部では尾形敏幸先生による委嘱作品「暁を見るために」を演奏させていただきました。また近年は、合唱劇やミュージカルを行っていました2部のステージにおいて「音楽室からのメッセージ」というシアターピース作品をさせていただきました。

定期演奏会までの準備期間は苦勞することも多かったです。部員全員で協力して練習や準備を行い、部員全員が大きな経験をすることができましたし、演奏や劇中劇を通して来て下さった方々に音楽の面白さや素晴らしさを少しでも伝えられたのではないかと考えています。

今後は、コンクールのシーズンを迎えていきます。忙しくはありますが、今回の経験を生かし、これからも楽しく充実した活動をしていきたいと思えます。支えて下さいました多くの方々へ感謝いたします。本当にありがとうございました。

箏曲部 部長 高見柚衣

今年の定期演奏会もたくさんの方々のご協力のおかげで無事終わることができました。ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

箏曲部は今年春に5人の新入部員を迎え、日々練習を重ねてきました。「春の海」では昨年に続き副顧問の松田先生に協力していただき、フルートを交えて演奏しました。難しいフルートと琴の合奏も練習を重ねる度に息が合うようになり、本番でも心をついに楽しんで演奏することができました。他の2曲とはまた違う雰囲気のある1曲をお楽しみいただけただけではないでしょうか。また、「和楽器のための三重奏曲」は8月に開催される全国総合文化祭でも演奏します。これが3年生の先輩方と一緒に演奏する最後の舞台となるので、悔いの残らないよう精一杯頑張っていきたいと思えます。

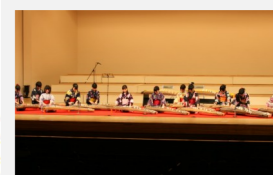
吹奏楽部 部長 成田美咲

こんにちは、吹奏楽部です。6月20日に開催された定期演奏会にたくさんのご来場いただきありがとうございました。今年度の定期演奏会は「旅」ということだったので吹奏楽部ではいろいろな世代の曲を演奏しましたがどうだったでしょうか。1年生の可愛いダンスや迫力のあるスタンドプレイも取り入れて吹奏楽ならではの「旅」を表現しました。練習時間も少なく大変でしたが、本番では部員一同心をついにしたすばらしい演奏ができました。この定期演奏会でみなさんと一緒に音楽を楽しめたことを本当にうれしく思います。来年度の定期演奏会にもぜひご来場ください。

弦楽同好会 部長 織原侑未

こんにちは。弦楽同好会です。定期演奏会に来てくださった皆さん、お忙しい中ご来場いただきありがとうございました。弦楽同好会にとって定期演奏会が一番大切な発表の場なので、今年も張り切って練習しました。特に3年生は定期演奏会で引退するというのもあって、少しでもよい演奏ができるように、気持ちを投入して練習しました。練習中はもめたり、悩んだり大変なこともありましたが、本番では自分たちが今できる精一杯の演奏を楽しんですることができたのではないかと思います。これからは、2年生がより活発に頑張ってくれると思います。今後も弦楽同好会をよろしくお願ひします。

定期演奏会参加の各部長のコメントをいただきました。



校内球技大会の結果

今学期は全学年バレーボールを行いました。

【3年】	男子	優勝	7 R	準優勝	5 R
	女子	優勝	5 R	準優勝	6 R
【2年】	男子	優勝	1 5 R	準優勝	1 2 R
	女子	優勝	1 6 R	準優勝	1 5 R
【1年】	男子	優勝	2 4 R	準優勝	2 3 R
	女子	優勝	2 4 R	準優勝	2 5 R



開会式にて今年度の体育祭の色が決定しました。



全国高校総体・全国総合文化祭出場者紹介！

夏休み中にインターハイや全国総合文化祭等が開催されます。本校から出場する生徒を紹介します。島根県・中国地区の代表として活躍されることを心から願っております。

第48回全国高等学校総合体育大会（沖縄県にて開催）

■バドミントン部 7月28日～8月2日（糸満市）

男子シングルス 福原忠宜

■陸上部 7月28日～8月2日（糸満市）

安田貴也、佐々木拓、佐々木拓志、原健太郎、金森和貴、矢田弦、中村海奈斗、末光眞子、糸原綾、杉原恵、石原理恵、鐘築滯、福間優里奈、鈴木真綾

■ボート部 8月6日～8月10日（大宜味村 他）

本間美桃子、吉田あかね、馬島由衣、笹津里奈、小笹恵実、藤原楓、伊藤早希、和田美紅、筑後侑子

■体操 8月2日～8月4日（沖縄市）

井後雅博、藤原尚子

■新体操 8月7日～8月9日（沖縄市）

坂野友莉恵

■水泳部 8月17日～8月20日（那覇市）

（インターハイは、中国大会の結果で決まります）
中国大会7月24日～26日広島市

第34回全国高等学校総合文化祭

大会テーマ

とき放て創造の力
熱き太陽の光と共に

- 文芸部 堀江玲美 8月1日～8月5日（延岡市）
- 囲碁・将棋部 尾原萌華 8月7日～8月9日（日向市）
- 百人一首かるた部 堀江玲美、福田里紗子、小室葉香里、杉原啓太 8月3日～8月5日（宮崎市）
- 放送部 アナウンス部門 森谷佳奈、有富理奈 8月4日～8月5日（清武市）
- 美術部 工芸部門 井原章太 8月1日～8月5日（宮崎市）
- 箏曲部 田村麻香、寺嶋佳奈、安立由佳、石井めぐみ、清原あづみ、有富理穂、高見柚衣、吉木敦美、多久和望、長谷川夏星、岩成香菜子、石橋加奈子 8月3日～8月4日（都城市）
- 弦楽同好会 森脇咲希子、佐藤新菜、小林恭子、角和代、坂野有香、福光理美子、河野みのり、高原朗 8月4日～8月5日（宮崎市）

北高生の活躍▼6月～

- ◆放送部 島根県高等学校放送コンテスト県大会 6月15日
アナウンス部門 最優秀賞 5 R 森谷佳奈、優秀賞 7 R 有富理奈
- ◆体操部 第51回中国高等学校体操競技選手権大会 6月18日～6月20日
7 R 井後雅博 個人総合32位、
12 R 佐々木健仁 個人総合35位（男子64名出場）
6 R 藤原尚子 個人総合24位（女子57名出場）
- ◆サッカー部 ユースリーグ2部第3節 7月4日 対益田翔陽 0対1で敗戦
ユースリーグ2部第4節 7月11日 対大田高校 4対2で勝利
- ◆中国高等学校バドミントン選手権大会 6月26日～27日
男子シングルス 福原 忠宜 1回戦 v s 米子北 2-0
2回戦 v s 柳井商工 0-2 結果 ベスト8
- ◆水泳部 中国大会出場 7月24日～26日 広島市

<出場メンバー>

1 R 宇田川千鶴、4 R 後藤尊雄、橋本瞳、6 R 江角竜哉、7 R 石飛翔太、
12 R 余村拓海、17 R 秋田晴菜、吉岡凜太郎、21 R 小川憲治、24 R 宇田川幹生、
25 R 朝倉聖也、河野千夏、28 R 室崎秀太

～保護者の皆様へ～

この1学期を振り返ってみると、総体の男女総合優勝3連覇など様々なことが思い起こされます。保護者の皆様にはいろいろな面でご支援をいただきありがとうございました。これから夏休みを迎えます。生徒には夏季演習や課題などがありますが、一方で普段なかなかできないことにも挑戦してもらい、充実した夏休みになるよう期待しています。